

請 願 文 書 表

受付番号	第22号
受付年月日	令和7年11月25日
件 名	三田市民病院の指定管理者制度による管理運営を行わないことを求める請願
請 願 者	三田市 XXXXXXXXXX 東浦 徳次
要 旨	<p><請願の趣旨></p> <p>兵庫県の県立10病院すべてが赤字であり、全国の公立病院が厳しい経営悪化になっています。大学病院協議会は経営危機宣言を出しました。</p> <p>こんな中で、三田市民病院を指定管理で民営化するのは大変リスクの高いものです。指定管理にあたって三田市民病院の黒字化が前提条件で求められますが、市民病院に激しいリストラを行うことになる危惧があります。</p> <p>また、指定管理で救急、小児科、産婦人科などの政策医療をはじめ、現在の医療機能が持続的に維持できるかの不安もあります。</p> <p>指定管理で経営優先の病院運営になり、外来単価、入院単価を引き上げて患者負担を増やすことになりませんか。市立川西病院の医療法人協和会への指定管理による運営委託では、外来単価、入院単価が1.5倍にもなっています。</p> <p>また、点数の低い患者を敬遠するなどのことが起きないか、大変危惧しています。</p> <p>市立伊丹病院の公立学校共済組合近畿中央病院との統合にあたっての計画では、診療点数の高い患者を取り込むとともに、点数の低い患者を入院対象から外す方針を示しています。</p> <p>こんなことになれば、三田市民病院の基本的な性格が変わってしまいます。</p> <p>請願事項</p> <p>1. 医療機能後退、患者負担増大になる三田市民病院の指定管理者制度による管理運営を行わないこと。</p>
紹介議員	木村 雅人
付託委員会	経営政策常任委員会